

「アライグマ対策技術セミナー」開催のお知らせ

今日、アライグマは日本全土に分布を拡大し、その旺盛な繁殖力と行動能力の高さから、自然生態系、農業、水産業、文化財や一般民家に様々な被害を与えています。さらに、アライグマによる病気の伝搬も懸念されており、速やかな個体数削減のための有効な捕獲技術や被害防止技術の開発が望まれています。そこで、現場で活躍している方々を講師にお招きし、「アライグマ対策技術セミナー」を開催いたします。

1. 日本と同じく外来アライグマの被害を受けているドイツのカッセル市でアライグマの捕獲やアライグマの侵入防止に活躍している、フランク・ベッカー氏とドイツの森林保護官のポール・ケーニッヒさんをお招きして、最新の対策技術をお聞きします。
2. 伊賀市の社寺にアライグマが侵入しています。どのくらい被害がでているのか、伊賀市で行われているアライグマ対策やブドウ園を荒らすアライグマにどのように対抗しているか現状をご紹介します。また、アライグマの効果的捕獲方法もご紹介します。

開催日時： 2012年2月19日（日曜日）10:30-17:00

開催場所：三重県伊賀市 ゆめぼりすセンター

三重県伊賀市ゆめが丘1丁目1番地の4（電話 0595-22-0310）

最寄り駅は伊賀鉄道伊賀線市部駅 徒歩20分

入場無料：どなたでも参加できます。当日先着120名様

お問い合わせ先：電話・FAX 075-551-3936 かメール chipmunk@h5.dion.ne.jp 川道まで

主催：関西野生生物研究所

このセミナーは平成23年度日本経団連自然保護基金の助成を受けて開催されます。

プログラム（途中からも参加できます）

- | | |
|-------------|---|
| 開会挨拶 | 関西野生生物研究所 総合司会 川道武男氏（関西野生生物研究所） |
| 10:30-11:00 | アライグマの行動生態と日本での現状とその被害
川道美枝子氏（関西野生生物研究所） |
| 11:00-11:30 | 伊賀市のアライグマの分布状況
山本憲一氏（関西野生生物研究所） |
| 11:30-12:00 | 伊賀市の取組みと現状
川瀬健二氏（伊賀市鳥獣害対策室） |
| 12:00-12:30 | アライグマ対策の現場から
川勝洋太氏（京都府亀岡市経済部農林整備課） |
| 12:30-13:30 | 休憩 昼食
昼の間、ドイツや日本で使われている様々な形状の罠を会場に展示します。 |
| 13:30-15:30 | ドイツのアライグマ対策（通訳 築野 真紗子氏）
フランク・ベッカー氏（Waschbaerschutz Frank Becker）
ポール・ケーニッヒ氏（ドイツ森林保護官） |
| 15:30-16:00 | アライグマ対策の現状
天井裏のアライグマ対策と新たなワナの取り組み
田辺篤志氏（防除研究所） |
| 16:00-16:15 | 休憩 |
| 16:15-16:45 | ブドウ園におけるアライグマ被害の実態と被害防止対策
輪田健二氏（三重県農業研究所 伊賀農業研究室） |
| 16:45-17:00 | 質疑 |
| 閉会挨拶 | 伊賀市鳥獣害対策室 |



協力：伊賀市、三重県農業研究所、IUCN日本プロジェクトオフィス、
生物多様性 JAPAN、サージミヤワキ、防除研究所、Waschbaerschutz



雪上のアライグマの足跡

